

# 令和6年度「手話等普及啓発促進事業」概要

## 1 手話動画の周知啓発（新規）

Youtubeにて配信している手話の普及啓発のための動画を、SNS等を活用し、広く市民に紹介する。

### （1）YouTube ショートの動画作成による手話動画紹介

過去の手話動画より 15～30 秒程度のショート動画を作成。タグ付けや元動画の URL を貼ることで元動画の再生数増をはかる。（2～3 か月に 1 回程度）

### （2）釧路市 LINE での手話動画紹介

手話動画へのリンクを添付した個別の回を紹介する LINE メッセージを作成。（2～3 か月に 1 回程度）

### （3）手話動画チラシ掲示

支所やコミュニティセンターへチラシの掲示を依頼。

### <手話動画一覧>

	タイトル	配信日	内容
1	市長あいさつ	H28/5/31	市長が手話であいさつ
2	第1回 手話であいさつ	H28/5/31	おはよう等のあいさつ
3	第2回 手話ではなしかけてみよう	H28/8/18	お元気ですか等会話のきっかけをつくる手話表現
4	第3回 手話で感情を表現してみよう	H28/11/30	うれしい、悲しい等の感情表現
5	第4回 手話で対応しよう①	H29/1/31	用件はなんですか等の窓口職員が使う手話表現
6	番外編① 子ども編	H29/1/31	市民向け手話講座に参加した子どもインタビュー
7	第5回 手話で対応しよう②	H29/6/30	買い物時に使う手話表現（前・後編）
8	番外編② 手話言語条例制定記念イベント	H29/6/30	「釧路市手話言語条例」制定記念イベントの紹介
9	第6回 手話で対応しよう③	H29/8/25	病院の受付時に使う手話表現
10	第7回 緊急対応編①	H29/11/28	災害時の対応に使う手話表現
11	第8回 緊急対応編②	H30/2/23	救急時の対応に使う手話表現
12	第9回 緊急対応編③	H30/6/27	落とし物をした方への対応に使う手話表現
13	第10回 注文を頼まれた時の対応	H30/8/31	注文を頼まれた時の対応に使う手話表現
14	第11回 電話を頼まれた時の対応	H30/11/30	電話を頼まれた時の対応に使う手話表現
15	第12回 場所を案内する時の対応	H31/2/27	場所を案内する時の対応に使う手話表現
16	第13回 緊急対応編④	R1/8/30	避難所での対応に使う手話表現
17	第14回 手話で対応しよう④	R1/11/28	病院の間診時に使う手話表現
18	番外編③ 手話歌	R2/2/26	手話歌「うさぎとかめ」「うらしまたろう」
19	第15回 子ども向け① あいさつ	R2/8/27	子ども同士で使用できる手話表現
20	第16回 子ども向け② 単語	R2/11/27	果物やスポーツ等単語の手話表現

21	番外編④ 遠隔手話サービスの紹介	R3/2/22	釧路市遠隔手話サービスの概要や使用方法の説明
22	第17回 新型コロナウイルス対策編	R3/8/31	新型コロナウイルスに関する手話表現
23	第18回 子ども向け③ 感情表現等	R3/11/30	子ども同士で使用できる手話表現
24	第19回 買い物編(キャッシュレス対応)	R4/8/31	買い物時に使う手話表現(キャッシュレス)
25	第20回 子ども向け④ 学校で使う言葉	R4/11/18	子ども同士で使用できる手話表現
26	【特別編①】聞こえない人の暮らしを知ろう(ろう学校編)	R4/11/28	聞こえない人のろう学校での体験談をインタビュー
27	【特別編②】聞こえない人の暮らしを知ろう(仕事編)	R5/02/15	聞こえない人の仕事での体験談をインタビュー
28	第21回 釧路市を手話で紹介してみよう	R5/8/31	釧路に関する手話表現(前・後編)
29	第22回 今までの手話動画を振り返ってみよう	R5/12/19	釧路市手話動画をカテゴリごとに振り返る

## 2 市民向け手話講座の開催(継続)

- ・時期：7月～12月
- ・回数：5回(子ども向け2回、一般・市職員向け2回、学生向け1回)
- ・内容：身近で使う手話を学ぶ(子ども向けは1回1時間程度、ほかは2時間程度)
- ・会場：釧路市中央図書館、防災庁舎(5階会議室A・B)、市内中学校または高校
- ・対象：市民(市職員も含む)
- ・周知：市ホームページ、フェイスブック、広報くしろ、釧路市LINE、学校等への案内

	開催日	会場	参加人数	講師	備考
第1回 第2回	夏休み期間中 令和6年7月下旬 11:00～、14:00～	防災庁舎5階 会議室A	午前・午後 子ども各10名	聴障協 2名 手話通訳者 2名	保護者は見学・ 参加いずれも可 とする
第3回	令和6年9月 14:00～	防災庁舎5階 会議室A・B	一般 10名 市職員 10名	聴障協 2名 手話通訳者 2名	
第4回	令和6年12月 14:00～	防災庁舎5階 会議室A・B	一般 10名 市職員 10名	聴障協 2名 手話通訳者 2名	
第5回	時間・時期要調整	市内中学校ま たは高校	学生 30名程度	聴障協 2名 手話通訳者 2名	教育支援課と要 調整

<令和5年度>

	開催日	会場	参加人数	講師	備考
第1回 第2回	夏休み期間中 令和5年7月26日 11:00～、14:00～	中央図書館 (7階多目的 ホール)	午前9名 午後8名	聴障協 2名 手話通訳者 2名	子ども向け
第3回	令和5年10月19日 15:00～	防災庁舎5階 会議室A・B	一般 7名 市職員 11名	聴障協 2名 手話通訳者 2名	
第4回	令和5年11月19日 10:00～	防災庁舎5階 会議室A・B	一般 17名 市職員 1名	聴障協 2名 手話通訳者 2名	初の日曜開催
第5回	令和5年10月12日 9:50～10:40	釧路市立桜が 丘中学校	1年生 26名	聴障協 2名 手話通訳者 2名	初の中学校開催

<過去の実績>

年度	内容	回数
令和4年度	中央図書館2回(子ども向け)、防災庁舎2回(一般、職員向け)	4回
令和3年度	中央図書館中止、教育大学(学生向け)、防災庁舎1回(一般、職員向け)	2回
令和2年度	中央図書館中止、教育大学中止、防災庁舎1回(一般、職員向け)	1回
令和元年度	中央図書館2回(子ども向け)、防災庁舎2回(一般、職員向け)	4回
平成30年度	防災庁舎(一般、児童向け)、阿寒町ひだまり、音別町ほほえみ、防災庁舎(一般、職員向け)	4回
平成29年度	コア鳥取、コア大空、コアかがやき(一般、児童向け)	3回
平成28年度	防災庁舎(昼の部、夜の部)(一般、児童向け)	2回

### 3 市主催事業への手話通訳者、要約筆記者の派遣(継続)

市主催講演会等へ意思疎通支援者を派遣する。

- ・回数：10回

### 4 手話普及啓発推進会議の開催(継続)

ろう者、手話通訳者その他の関係者の情報共有を行うとともに、手話の普及に関する施策について協議を行う。

- ・回数：2回程度(7月、2月)
- ・協議内容：(1)手話に対する市民及び事業者の理解の促進に関すること  
(2)手話通訳者の派遣又は設置及び養成その他のろう者とう者以外の者が手話により意思疎通を図ることができる環境の整備に関すること。  
(3)ろう者が手話により情報の取得を行うことができる環境の整備に関すること。  
(4)その他、手話の普及に関する基本的な事項に関すること。

## 5 手話普及啓発事業（継続）

手話動画や市民向け手話講座の開催など、手話普及啓発を行う。

- (1) 本庁舎1階の市政情報コーナーにて、釧路市手話動画を放映。  
(令和元年9月20日から開始)
- (2) QRコード付きのチラシを図書館にて掲示。(令和4年度から)
- (3) 社会福祉協議会へ依頼し、釧路市総合福祉センターにて、  
釧路市手話動画を放映。(令和5年3月から開始)
- (4) 認定NPO法人 障害者放送通信機構の「目で聴くテレビ」  
アーカイブ動画に釧路市の手話動画を搭載。



## 6 釧路市遠隔手話サービスの実施（継続）

聴覚に障がいがある方に向け、スマートフォンやパソコンからビデオ通話を利用して、手話を用いた意思疎通ができるサービスを行う。(令和3年2月15日から開始)